

ST-TCR
#19

Birth Racing Project

Press release - 2017. 6.10-11

BRP
BIRTH RACING PROJECT

Race Report



Super Taikyu 2017 Series Round-3 / SUZUKA

(2017.6.10-11)

ST-TCR
#19

Birth Racing Project

Press release - 2017. 6.10-11

BRP
BIRTH RACING PROJECT

BRP Audi Mie RS3 LMS は 3メーカー三つ巴の激戦の第3戦鈴鹿を3位で終える。

バースレーシングプロジェクト【BRP】は2017年6月10日～11日に鈴鹿サーキットで開催された「スーパー耐久シリーズ第3戦 鈴鹿サーキット」において、ST-TCRクラスのAudiとHONDAと更に鈴鹿より投入された、VWの3メーカー三つ巴の激闘の中3位で終わりました。

【6月8日(木)フリー】天候:晴れ 路面:DRY

バースレーシングプロジェクトは今季から新設されたST-TCRクラスにAudi RS3 LMSを投入してレースウィーク木曜日からテスト走行を開始しました。新鋭Bドライバー秋吉圭のコース攻略と、更にセットアップを進める為、木曜日から精力的に走行を開始しました。チームの本拠地である鈴鹿で負けられない戦いがいよいよスタートしました。

【6月9日(金)フリー】天候:晴れ 路面:DRY

Cドライバーの山脇大輔選手も合流して、金曜日のフリー走行も車両・ドライバー共に順調にメニューを消化して走行を進めますが、最後のセッションで、秋吉選手がデグナーコーナーでコースオフして車両を停止させるトラブルが発生しましたが、夜遅くまでメカニックスタッフの懸命な作業により車両への大きなダメージは無く、翌日の予選には支障が無い事を確認して一日を終えました。



【6月10日(土)公式予選】天候:晴れ 路面:DRY

公式予選がいよいよ始まりました。Aドライバーの奥村浩一選手がアタックを開始して2周目に2' 16.229でクラス2番手を獲得し、続くBドライバーの秋吉圭選手も果敢にアタックをし、2' 17.907でクラス4番手を獲得。Cドライバー山脇大輔選手も順調アタックを見せて2' 17.650を記録しクラス1番手で予選を終えました。 A・Bドライバーの合算タイムで、地元鈴鹿サーキットの決勝レースはクラス4番手の苦しいポジションからのスタートとなりました。

【第3戦鈴鹿サーキットST-TCRクラス予選結果】

Aドライバー:奥村 浩一 コース:DRY タイヤ:スリック 2' 16.229 クラス2位
Bドライバー:秋吉 圭 コース:DRY タイヤ:スリック 2' 17.907 クラス4位
Cドライバー:山脇 大輔 コース:DRY タイヤ:スリック 2' 17.650 クラス1位

1位	No.45	LIQUI MOLY RS3 LMS	4' 30.838
2位	No.10	Racingline PERFORMANCE GOLF TCR	4' 32.292
3位	No.97	Modulo CIVIC TCR	4' 33.968
4位	No.19	BRP Audi Mie RS3 LMS	4' 34.136
5位	No.98	Modulo CIVIC TCR	4' 36.284



【6月11日(日)決勝】天候:晴れ 路面:DRY

いよいよ4時間の決勝レースのスタートを迎えました。スタートドライバーはAドライバーの奥村浩一選手が務めました。スタート時の混乱時に後続のCIVICに先行を許しますが、5台のTCRが18秒台でLAPする高速バトルでかつ接近戦で周回を重ねていきます。鈴鹿戦より導入した「クールスーツ」「ドリンクシステム」が故障により使用できない状態のまま、タイヤの限界までロングステイメントを続けた奥村選手に替わり、続くセカンドドライバーの秋吉 圭選手も順調に周回を重ねてCドライバー山脇 大輔選に交代して、引き続き猛追をします。最後に再びチェッカードライバーとして奥村浩一選手に交代して、トラブルでペースの上がらないVW GOLFをオーバーテイクして、クラス3位の表彰台圏内に入り、そのままチェッカーを受け、暑く苦しい地元鈴鹿の戦いをクラス3位で終えました。

【第3戦鈴鹿サーキットST-TCRクラス決勝レース結果】

1位	No.98	Modulo CIVIC TCR	(98)	4:00' 53.181
2位	No.4	LIQUI MOLY RS3 LMS	(98)	4:01' 37.201
3位	No.19	BRP Audi Mie RS3 LMS	(97)	4:01' 11.421
4位	No.97	Modulo CIVIC TCR	(97)	4:01' 42.936
5位	No.10	Racingline PERFORMANCE GOLF TCR	(97)	4:01' 55.445



【コメント】

今年も地元鈴鹿でのレースとなるシーズン中盤となりました。チームとしてもドライバーとしてもどうしても負けられない地元戦の為、集中力を高めて挑みましたが、結果は3位という大変厳しい結果となりました。鈴鹿戦からはVWのGOLFも投入され、3メーカー三つ巴の戦いとなり、更にライバルチームは過去に輝かしい結果を残しているドライバーから、現役のGTドライバーまで有力ドライバーを多数ラインナップし、この戦いに挑んでおり、ハードそしてソフトの両面でS耐の中で一番の激戦クラスとなっています。

私事ではございますがこの緊張感の中、地元鈴鹿で、毎年自身の誕生日を迎えられる幸せを噛み締めて大変幸せなレースウィークを過ごさせていただきました。

チームは3戦目にして、更にチーム内のシンクロ率も向上して非常にパフォーマンスも高く、進化を続けておりますので、このまま今季の激闘の経験を重ねながら更に熟成と連携強化を進めていき、ドライバーとスタッフの両面から、強いチームに毎戦進化していきますので、是非今後ともご支援・ご声援お願い致します。

BRP代表 奥村浩一



ST-TCR
#19

Birth Racing Project

Press release - 2017. 6.10-11

BRP
BIRTH RACING PROJECT



■2017年BRPスーパー耐久プロジェクトパートナー



順不同

プレスリリースに関するお問い合わせ先： office@brp.gr.com





BIRTH RACING PROJECT
www.brp.gr.com